

歴史 体験

テーマ

日本近代史幕開けの地… 大磯で歴史と文化の追体験

お勧め① 東海道8番目の宿場町である大磯宿を散策しよう

お勧め② 大磯に居を構えた政財界人の遺構を巡り、当時に想いを馳せよう



旧吉田茂邸



明治記念大磯邸園

旧吉田茂邸

旧吉田茂邸は戦後の内閣総理大臣を務めた吉田茂(1878-1967)が暮らしていた邸宅です。もとは明治17年(1884)に吉田茂の養父・吉田健三が土地を購入し、別荘を建てたのがはじまりです。養父亡きあと吉田茂が邸宅を引き継ぎました。昭和20年(1945)より大磯の邸宅を本邸とし、晩年を過ごしました。

本施設は吉田茂が暮らした当時の邸宅を復元したものです。昭和22年頃建てられた応接間棟、および昭和30年代に近代数寄屋建築で有名な吉田五十八が設計した新館をメインに再建しています。

葉巻型 ベンチ



吉田茂の
白足袋オブジェ



明治記念大磯邸園

大磯町には、明治期、我が国の近代化の歩みとして重要な取組である立憲政治の確立などに貢献した先人の多くが邸宅や別荘を構えていました。

平成30年(2018)が明治改元後150年に当たることをきっかけに、明治以降の近代化に功績のあった先人達の歩みを次世代に遺すため、明治150年施策の一環として、この地に「明治記念大磯邸園」の整備を進めることとしました。

本邸園は、伊藤博文、大隈重信、西園寺公望、陸奥宗光という立憲政治の確立等に重要な役割を果たした人物にゆかりのある邸宅等が集中する稀有な場所となっています。

言葉のオブジェ
バカヤロー



旧吉田茂邸

神奈川県中郡大磯町西小磯418

☎ 0463-61-4777 FAX.0463-61-4779

開館時間:9:00~16:30 (入館は16:00まで)

休館日:毎週月曜日 祝日の場合は翌日

毎月1日 年末年始(12/29~1/4)

駐車場:有(平日無料、土日有料、年末年始閉場)

アクセス:JR東海道線大磯駅から二宮駅行き、西公園前行き、大磯プリンスホテル行きで「城山公園前」下車徒歩約5分

明治記念大磯邸園

神奈川県中郡大磯町東小磯295ほか

☎ 0463-61-0101

開館時間:9:00~16:30

休館日:毎週月曜日 祝日の場合は翌日

年末年始

駐車場:無(近隣のコインパーキングをご利用ください)

アクセス:JR東海道線「大磯駅」下車 徒歩15分位、二宮駅行き、西公園前行き、大磯プリンスホテル行きで「統監道」下車徒歩3分



モデルコース①

東海道松並木



大磯駅



東海道松並木



旧吉田茂邸



明治記念大磯邸園



モデルコース②

澤田美喜記念館



大磯駅



澤田美喜記念館



嶋立庵



郷土資料館



県立大磯城山公園



旧島崎藤村邸



●澤田美喜記念館

澤田美喜記念館は、澤田美喜の生前の遺志を引継ぎ建設されました。建物はノアの方舟をイメージした長六角形の船型で、2階は澤田美喜記念礼拝堂、1階はコレクション展示室となっています。澤田美喜が昭和11年(1936年)から収集した隠れキリシタンの遺物や関連する品々 800点以上が展示されています。

●旧島崎藤村邸

文豪 島崎藤村(1872~1943)が晩年の約2年を過ごした旧宅が保存されています。

町屋園と呼ばれた藤村の旧宅は、三間の平屋建ての民家で外壁には杉の皮、引き戸には大正ガラス(現在は希少)が使われています。小さい素朴な冠木門に割竹垣に囲まれた小庭。カナメやモチの若葉、朝顔や萩、湯河原から取り寄せた寒椿が花を咲かせる小庭の眺めは藤村の心の慰めで、この家を「静の草屋」と呼んでいたそうです。

また簡素を信条とする藤村の気配りが今も感じられます。

●県立大磯城山公園 (旧三井別邸地区)

明治31年(1898年)になり、この土地に三井財閥当主が別荘を構え、庭園の整備がなされていき、全国の有名な古寺社の古材を用いて建てられた「城山荘」を始めとして、茶人として高名な織田有楽斎が建てた武家の気風を感じさせる国宝の茶室「如庵」や登窯などが点在していました。

今では長い歴史に彩られ、豊かな自然や文化に囲まれた公園の風情に魅かれた多くの人々が訪れ、やすらぎ、憩いの場として親しまれています。

ペーパークラフト 東方の門(未完の遺作)



言葉のオブジェ 涼しい風だね

